

2026 年 7 月 15 日
三井化学株式会社

三井化学、日本における歯科用 3D プリント事業をサンメディカルに統合

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：市村 聡、以下「三井化学」）は、連結子会社であるサンメディカル株式会社（本社：滋賀県守山市、代表取締役社長：鈴木 健文、以下「サンメディカル」）に日本における歯科用 3D プリント事業および一部歯科材料事業を統合することを決定しました。サンメディカルを歯科用 3D プリント事業の中核として位置づけ、機能を強化してまいります。



クルツァージャパンの歯科用 3D プリント事業

この度、三井化学の 100%子会社である Kulzer GmbH（本社：ドイツ・ハーナウ、社長：Chris Holden、以下「Kulzer」）の日本法人であるクルツァージャパン株式会社（所在：東京都文京区、社長：三沢 聡）が有する 3D プリントおよび 3D プリント用材料事業をサンメディカルへ統合します。これにより、日本での 3D プリント用材料の研究開発・製造から 3D プリントおよび 3D プリント用材料の販売機能までを、国内販路に強みを持ち、研究開発・製造機能も備えるサンメディカルに集約し、一貫して担う体制を確立します。

近年、デジタル歯科の進展に伴い、3D プリンティングによる歯科技工が注目を集めています。日本における歯科技工士不足という社会課題に対し、歯科技工作業負担の低減、作製時間の短縮、品質の均質化を実現する技術として期待が高まっています。

これまで三井化学グループは、3D プリントおよび 3D プリント用材料の開発・製造・販売をグループ一体で展開し、同分野の普及を推進してきました。2017 年には世界で初めて 3D プリント総義歯材料で米国食品医薬品局（FDA）の認証を取得し、その後も市場ニーズに即した製品を上市してきました。日本市場においても、2025 年に国内初となる 3D プリント総義歯製作用材料が保険収載され^{*1}、2026 年 6 月には使用できる総義歯の適用範囲が拡大されるなど、普及が進んでいます。

本統合により、歯科医療従事者のニーズを迅速に研究開発へ反映し、市場適合性の高い新製品の開発・上市スピードを向上させることで、歯科診療における患者および歯科医療従事者の満足度を高め、日本の歯科医療の発展に貢献してまいります。

三井化学グループのオーラルケア事業は、EMEA に強みを持つ Kulzer、ヘルスケア最大市場の米国に基盤を有する Ultradent（2026 年 9 月株式取得予定）、日本のサンメディカル等が、それぞれの製品や技術、地域での強みを生かしながら、組織統合効果の最大化と成長投資を推進し、ライフ＆ヘルスケアソリューション事業の第 3 の柱となる高収益・高効率な事業体の確立を目指します。あわせて、化学技術とグループ連携を通じ、世界中の患者や歯科医療従事者に価値ある製品とサービスを提供し、歯科医療におけるソリューション提案型企業への変革を目指してまいります。

以上

*1 2025 年 12 月 1 日付プレスリリース：

https://jp.mitsuichemicals.com/jp/release/2025/2025_1201_1/index.htm

※本ニュースリリースは、報道関係者や株主・投資家等の皆様に当社の事業活動に関する情報を提供することを目的としています。医療機器・医薬品等に関する情報が含まれておりますが、一般の方々への情報提供を意図したものではありません。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：03-6880-7500

お問合せフォーム：https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja?param=13